

ディスレクシア

理解があれば、
その子らしく、
やっていける！

でも大丈夫！



本体 1600円+税
A5判・160頁

読み書きの困難と ステキな可能性

藤堂 栄子 著

ディスレクシアの人たちを支援する、
NPO法人エッジ (EDGE) の代表



親と子のコラボレーションで、
素晴らしい可能性を見事に示してくれる本
上野一彦先生 (日本LD学会 会長)

ディスレクシアは、知的な遅れはないのに、読み書きに困難を示しやすい発達障害です。LD (学習障害) の代表的存在でもあります。でも、「障害」という言葉から受けるイメージとはびつたりしません。むしろ非常に個性的で魅力的な子どもや青年たちなのです。

この本は、親子による、お二人の貴重な体験の中から、自らの言葉で「ディスレクシア」を語り、その素晴らしい可能性のあり方を示す、わが国における最初の本です。

親子によってコラボレートされた本だからこそ、ディスレクシアの実感が強く深く伝わり、また、ディスレクシアを乗り越えるための知恵と工夫、そして、どのように能力が開花していくのかが見事に示されているのです。

この本には、ディスレクシアへの具体的な支援のあり方、子育てのノウハウが満載されています。きっと多くの方々に、たくさんの夢と希望を与えてくれることでしょう。

序章 ディスレクシアって、なんだろう？

1章 読み書きの困難について

- 1 読み書きに困難がある
- 2 どうやって読み書きしているか
- 3 読み書きの困難を引き起こすもの
- 4 読み書きの困難を軽減するには

2章 読み書き以外の困難と得意なこと

- 1 困難なこと——こんなにいろいろ
- 2 得意なこと——こんなにたくさん

3章 ライフステージにそって、 対応を考える

- 1 幼児期では、どんなことが
- 2 小学校低学年では、どんなことが
- 3 小学校高学年では、どんなことが
- 4 中学校では、どんなことが
- 5 高校・大学では、どんなことが
- 6 就労では、どんなことが
- 7 日常生活では、どんなことが
- 8 ディスレクシアをめぐる課題

4章 息子の成長——誕生から現在まで

- 1 誕生から、幼稚園入園まで
- 2 幼稚園では、のびのびと育った
- 3 小学校では、学年が上がるにつれて……
- 4 中学は、全寮制の学校で
- 5 イギリスに留学して建築を学ぶ
- 6 ステキな可能性を開花させてくれた！

5章 僕がイギリスで受けた支援 藤堂高直

- 1 どんな困難を持っていたか
- 2 イギリスで受けたさまざまな支援
- 3 僕が設計したもの

ぶどう社 東京都千代田区神田小川町3-5-4 お茶の水S.C. 905 TEL 03-5283-7544 <http://www.budousha.co.jp>

●ご注文は、ぶどう社へ (送料無料・代金後払い) すぐにお送りします。

●全国主要書店で発売中。全国どこの書店から、各ネット書店からでも注文できます。FAXでどうぞ ⇒ 03(3295)5211

注文書

ディスレクシアでも大丈夫！

冊

●お名前

●お送り先
〒

●お電話